

大腸癌の化学療法のために受診中あるいは受診経験のある患者さんまたはご家族の方へ
(臨床研究に対するご協力のお願い)

獨協医科大学越谷病院外科では、上記の病気で受診された方の診療情報(カルテ情報)を使用して臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、ご協力いただけない場合であっても今後の治療に不利益を受けることはございません。

本研究への協力を望まれない患者さんおよび本研究の詳しい内容についてお知りになりたい方は、下記の問い合わせ先までご連絡をお願いします。

【研究課題名】

再発切除不能大腸癌に対する capecitabine / bevacizumab (CB) 療法の有用性を検討

【研究の目的】

大腸癌の治療に施行した capecitabine / bevacizumab 療法(ゼローダ / アバスチン療法)の効果と安全性を検討します。

【対象となる方】

2012年12月から2017年3月までにゼローダ / アバスチン療法を開始し、3コース以上施行された方。

【使用する検体・診療情報】

カルテ情報: 診断名、年齢、性別、身体所見、画像検査、病理報告、血液検査結果(血算・生化学・尿・腫瘍マーカー等)等

【研究期間と参加予定人数】

2012年12月から2017年3月までにゼローダ / アバスチン療法を開始した方。約30名。

【個人情報の保護】

収集する資料は、研究の目的達成に必要な最小限にとどめ、被験者の秘密保持に十分配慮いたします。本研究で得られた被験者のデータは他の目的に使用いたしません。研究過程で閲覧した個人情報は、第三者に漏洩することないようにいたします。研究結果を公表する際は、被験者を特定できる内容を含まないようにいたします。

【結果の公表】

この研究の研究成果は2017年7月、日本消化器外科学会総会で発表予定ですが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。医学雑誌への投稿も予定いたしておりますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。

【研究責任者】

獨協医科大学越谷病院 外科 鮫島伸一(准教授)

【問い合わせ先】

埼玉県越谷市南越谷2-1-50 獨協医科大学越谷病院 外科 担当者: 鮫島伸一(准教授)
電話番号: 048-965-1130(医局直通) Fax 番号: 048-965-1130 受付時間: 9:00 - 17:00

以上